

事業所名

学校法人 福山医療学園 附属施設  
あさひ子ども園そら 児童発達支援

## 支援プログラム

作成日

2026 年

3 月

13 日

事業所理念		個別や集団の療育活動を通して社会性を身につけます。個性を尊重し、自分らしく日常生活を送れるように支援を行います。							
支援方針		1. 親子通園を通して家庭や療育中のお子さんの状態をとらえ、まるごとの姿を受け止めながら保護者が安定した子育てができるように支援します。 2. 自分でできたという満足感を味わい、自身につなげていくよう共に喜び認めていく援助を行います。							
営業時間		平日	8 時	30 分	17 時	30 分	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜日	8 時	00 分	17 時	00 分			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事・排せつ・着替えなど安全な生活を子ども自身でおくることができるように支援する。</li> <li>・健康状態の維持や改善、基本的な生活習慣、日常動作の獲得ができるように支援する。</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭では道具を使った砂場遊び・ボール遊び・追いかけっこなど体をしっかり使った遊びをする。</li> <li>・つかむ・ひっぱる・ひねる等の粗大運動、つまむ・はめる・とのおす等の手指操作、描く・ぬる・切る・貼るなどの制作活動を取り入れた遊びをする。</li> <li>・巧技台を使ったジャンプ・両足跳びをする・歩く・走る・跳ぶなどの運動遊びをする。</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な動植物や自然に興味を持ち、見たり、触れたりして遊ぶ。</li> <li>・生活や遊びの中で文字・数・量・形・位置・時間などに興味を持てるように知らせる。</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でやりたい、やろうとする気持ちが持てるように、子どもの思いやつもりをさぐり、伝えたい思いを言葉にしていく。</li> <li>・話したい気持ちを大切に、機会を逃さないように聞いていき共感することでまた話したいという思いを持たせていく。</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育者の仲立ちのなかで、順番やルールを守って友だちと遊ぶ。</li> <li>・学生実習や公共施設での遊び方、人との交流など気持ちよく利用できる方法について気づけるような言葉掛けをする。</li> </ul>							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様の発達段階や特性の理解に向けた相談援助や情報提供</li> <li>・子育ての困りごと、兄弟姉妹への相談援助</li> <li>・定期的な保護者会の開催による交流</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供の他、必要に応じて、進路先へ伺い、支援情報の共有を行う</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援センターや関係事業所との連携</li> <li>・併用事業所や園との情報連携や調整、相談援助</li> <li>・地域の行事への参加、地域住民との交流</li> </ul>				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画研修</li> <li>・虐待防止、身体拘束等の研修、内部研修の実施。</li> </ul>	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級祝い ・避難訓練 ・学生実習受け入れ</li> <li>・季節に合わせた手作りおやつや工作 (凧揚げ・節分・ひな祭り・七夕・プール遊び・夏祭りごっこ・クリスマス会)</li> <li>・園外療育 (図書館・絵本の国・公園・動物園など)</li> </ul>							